

* レシプロエンジンのヘッド部のオーバーホールを云います。

今回は Yanmar3GM30F のヘッドを取り外し、吸・排気バルブなどを交換します。

・・・バルブを交換する場合はバルブ+バルブステムシールを発注してください！

また、ヘッドとシリンダーブロック間のガスケットの交換も必要な場合があります。

* 関節冷却なのでまずは冷却水を抜き、回りの取り外しに邪魔なパーツ(熱交換器・パイプ・サーモスタット・オルタネーターなど)をとり外す。

・ボンネットを外して、ロッカーアームを外し、プッシュロッドを全て抜きます。

・ヘッドはボルト・ナットで強いトルクで締め付けているのでアームの長いレンチで緩めます。

ヘッドを取り外し、Factory に移動



前回は No1Cyl のバルブを交換しているので、今回は No2・3Cyl の吸・排気バルブを交換



バルブスプリングを外すのに、カッティングピンを抜く道具にタイヤ交換に使うクロスレンチを代用します！





新品のバルブとバルブシートとの擦り合わせは、
ミクロンのコンパウンドとドリルを使います！

バルブステムシールは一度バルブを抜いたら交換が
原則！

下が新品です！



再度、バルブスプリングを付けて完成！



* Head を Cylinder Block に乗せる前に、お互いの表
面の点検、些細な傷も NG！

1000番—2000番で研磨し、砥石で仕上げる位の配慮が
必要です！

Gascket は高価ですが、新品がベスト！

やむを得ず、程度の良い中古を使用する場合は、耐熱ガス
ケット用シーラントを使用する。

* 締め付けは右図の順番とトルクを正確に実施すること！

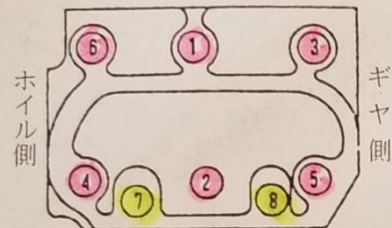
• ボルトネジおよび座面にエンジンオイルを塗布する

• 締付要領

1回目：80%トルクでききに主ボルト
締付後補助ボルトを締付ける

2回目：規定トルクで補助ボルトを締
付後、主ボルトを締付ける

• 締付順序



⑦～⑧補助ボルトM8 $294 \pm 2 \text{ Nm}$

締付トルク $3 \pm 0.2 \text{ kgf-m}$

13

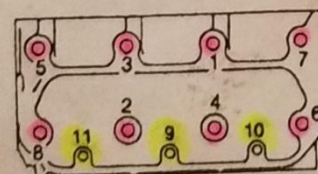
①～⑥主ボルトM12×1.5P $117.6 \pm 4.9 \text{ Nm}$

締付トルク $12 \pm 0.5 \text{ kgf-m}$

17

3GM30の場合

締付トルクは2GM20と同じ



(112.7 ~ 122.5)